

実践者レベル2「JCMA A A級認定」、実践者レベル4「JCMA マスター初級認定」、指導者レベル2「JCMA マスター上級認定」の講師一覧

アウトカム	実践者レベル2						実践者レベル4					
	科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名(敬称略)	講師所属都道府県	科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名(敬称略)	講師所属都道府県
1.介護保険制度・関連制度知識	2-1-1	介護保険制度の理解	50	***	工藤修一	大分県	4-1-1	介護保険制度の理解	50	***	能本守康	執行部
	2-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	山口浩志	執行部	4-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	丹野香緒里	栃木県
	2-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	友清正雄	兵庫県	4-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	垣内達也	執行部
	2-1-4	関連他制度の理解	50	***	山下純生	三重県	4-1-4	関連他制度の理解	50	***	笠松信幸	北海道
2.コミュニケーション力	2-2-1	コミュニケーションスキル	40	60	一瀬将宏	茨城県	4-2-1	コミュニケーションスキル	40	60	稲松真人	兵庫県
	2-2-2	ソーシャルワーク	110	60	檜木博之	静岡県	4-2-2	ソーシャルワーク	50	120	中川美幸	福岡県
	2-2-3	家族支援・家族システム援助論	50	***	岩下周子	鹿児島県	4-2-3	家族支援・家族システム援助論	30	80	福田多恵子	長崎県
	2-2-4	援助困難事例への対応	30	50	坂井崇	群馬県	4-2-4	援助困難事例への対応	50	120	位頭薫	徳島県
3.ケアマネジメント実践力	2-3-1	ケアマネジメント過程の理解	50	***	井上龍一	島根県	4-3-1	ケアマネジメント過程の理解	***	50	山田健太郎	奈良県
	2-3-2	アセスメント能力	110	60	新井薫	群馬県	4-3-2	アセスメント能力	40	70	村山尚紀	大阪府
	2-3-3	プランニング能力	20	90	大森剛	大阪府	4-3-3	プランニング能力	40	70	喜納剛	沖縄県
	2-3-4	コーディネート能力	50	60	調整中		4-3-4	コーディネート能力	30	60	小林広美	長野県
	2-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	30	50	小川竜司	三重県	4-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	50	50	高島隼人	長野県
	2-3-6	介護予防マネジメント	50	60	神寿恵	長崎県	4-3-6	介護予防マネジメント	40	70	原田正胤	秋田県
	2-3-7	ケアマネジメント実践	***	50	土屋政伸	熊本県	4-3-7	ケアマネジメント実践	60	110	牧野雄市	大阪府
4.多職種協働チーム活用力	2-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	50	60	林真紀	石川県	4-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	30	50	綿貫哲	秋田県
	2-4-2-1	多職種協働(医療系)/器官別疾患	90	***	熊谷泰臣	愛知県	4-4-2-1	多職種協働(医療系)/医療機関の機能分類や各役割	60	***	山田剛	三重県
	2-4-2-2	多職種協働(医療系)/器官別疾患、精神科医療	60	***	大澤誠	群馬県	4-4-2-2	多職種協働(医療系)/場面に合わせた多職種連携	60	***	古城裕喜	鹿児島県
	2-4-2-3	多職種協働(医療系)/器官別疾患(感染症)	90	***	岡田温	愛知県	4-4-2-3	多職種協働(医療系)/感染症	40	***	雨師みよ子	大阪府
	2-4-2-4	多職種協働(医療系)/薬剤	50	***	菊川節子	奈良県						
	2-4-2-5	多職種協働(医療系)/栄養	50	***	潮田直子	栃木県						
	2-4-3	多職種協働(福祉系)	90	60	辻広美	滋賀県	4-4-3	多職種協働(福祉系)	90	90	袴田光樹	秋田県
2-4-4	心理学的知識	30	50	佐藤二郎	茨城県	4-4-4	心理学的知識	30	50	吉村温子	福岡県	
5.省察的思考力	2-5-1	省察的学習方法の理解	60	***	中林弘明	執行部	4-5-1	省察的学習方法の理解	30	50	崎山賢士	和歌山県
	2-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	70	***	江上文幸	福岡県	4-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	50	60	楠神渉	滋賀県
	2-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	40	***	坂東みゆ紀	富山県	4-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	60	80	高木はるみ	京都府
	2-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	50	60	船越綾子	兵庫県	4-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	50	60	今田義昭	神奈川県
6.生涯学習・教育力	2-6-1	生涯学習の理解と方法	90	***	上野桂信	長崎県	4-6-1	生涯学習の理解と方法	30	40	成田孝友	北海道
	2-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	30	50	柴田倫宏	岡山県	4-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	30	80	諏訪部弘之	神奈川県
	2-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	50	90	木下知子	千葉県	4-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	40	60	坪根雅子	福岡県
	2-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	60	***	桑原勝利	福岡県	4-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	60	50	山本玲子	神奈川県
7.プロ意識と倫理	2-7-1	職業倫理の理解	60	***	黒田 正一	富山県	4-7-1	職業倫理の理解	50	30	井上基	京都府
	2-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	***	40	杉田勝	千葉県	4-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	30	20	草野貴史	岡山県
	2-7-3	権利擁護の理解	***	60	山下由香	石川県	4-7-3	権利擁護の理解	20	60	山内知樹	兵庫県
	2-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	60	***	青垣達也	労務管理事務所	4-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	80	120	西尾卓樹	岩手県
8.地域アプローチ	2-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	50	30	深沢康久	静岡県	4-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	30	50	中満重明	熊本県
	2-8-2	地域把握力について	50	40	高山智恵子	大分県	4-8-2	地域把握力について	30	50	加来留	熊本県
	2-8-3	ネットワーク形成力について	50	60	岡田昌治	島根県	4-8-3	ネットワーク形成力について	30	80	久保田竜二	広島県
	2-8-4	社会システムについて	90	***	倉田理	三重県	4-8-4	社会システムについて	50	60	大島康雄	北海道

実践者レベル2「JCMA A A級認定」、実践者レベル4「JCMA マスター初級認定」、指導者レベル2「JCMA マスター上級認定」の講師一覧

指導者レベル2					
科目番号	科目名、講義内容	講義時間	演習時間	講師名 (敬称略)	講師所属 都道府県
6-1-1	介護保険制度の理解	80	***	濱田和則	執行部
6-1-2	法令の理解(運営基準・運営規程)	50	***	山内賢治	兵庫県
6-1-3	介護保険制度上のサービス内容の理解	50	***	中辻朋博	大阪府
6-1-4	関連他制度の理解	50	***	牧野和子	執行部
6-2-1	コミュニケーションスキル	70	100	片岡靖子	福岡県
6-2-2	ソーシャルワーク	70	100	橘康彦	山口県
6-2-3	家族支援・家族システム援助論	60	50	工藤英明	青森県
6-2-4	援助困難事例への対応	60	110	奥田亜由子	愛知県
6-3-1	ケアマネジメント過程の理解	110	***	川越雅弘	日本総合医療研究所
6-3-2	アセスメント能力	70	100	吉田光子	福島県
6-3-3	プランニング能力	40	70	高良清健	沖縄県
6-3-4	コーディネート能力	40	70	石橋裕子	秋田県
6-3-5	モニタリング能力及び評価・終結	40	70	岡崎浩司	宮崎県
6-3-6	介護予防マネジメント	40	70	佐々木啓太	山口県
6-3-7	ケアマネジメント実践	60	170	前川嘉彦	兵庫県
6-4-1	多職種協働(チームアプローチ)の理解	110	***	佐藤恵美子	栃木県
6-4-2-1	多職種協働(医療系)/器官別疾患	120	***	大原昌樹	香川県
6-4-2-2	多職種協働(医療系)/医療機関や医療系専門職との連携ポイントについて	90	***	甲田由美子	京都府
6-4-3	多職種協働(福祉系)	120	***	村山文彦	北海道
6-4-4	心理学的知識	60	***	中島麻衣子	群馬県
6-5-1	省察的学習方法の理解	30	50	長野圭介	福岡県
6-5-2	日常の業務の振り返りによる業務の効率化の実現	70	100	川添子工三	京都府
6-5-3	実践事例を分析できる調査研究の理解	110	60	水上直彦	石川県
6-5-4	事例検討会を活用した省察的思考力の強化	130	100	関谷美香	茨城県
6-6-1	生涯学習の理解と方法	60	***	村田雄二	静岡県
6-6-2	自己の生涯学習体系の構築及び実行	70	100	村田雄二	静岡県
6-6-3	事例検討会の意義と展開の理解	40	70	青地千晴	神奈川県
6-6-4	事例検討会等の講師・ファシリテーターについて	70	100	松本直人	福岡県
6-7-1	職業倫理の理解	50	***	柴口里則	執行部
6-7-2	介護支援専門員・主任介護支援専門員の役割	***	40	七種秀樹	執行部
6-7-3	権利擁護の理解	50	***	須田和也	群馬県
6-7-4	人事管理、労務管理、リスクマネジメント	60	***	小林啓治	京都府
6-8-1	コミュニティソーシャルワークについて	60	***	雑賀正彦	和歌山県
6-8-2	地域把握力について	40	70	角屋宗敬	新潟県
6-8-3	ネットワーク形成力について	40	70	古野みはる	福岡県
6-8-4	社会システムについて	120	***	土岐浩一郎	青森県